



(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)

JSCA栃木

各 位 様

JSCA 栃木_木質構造ワーキンググループ (見学会)

栃木県産木材による木造梁・接合部載荷試験

--- 栃木県産木の利用促進に向けて ---

記

- 主 催 (一社)日本建築構造技術者協会 JSCA 栃木
- 後 援 (一社)日本建築学会栃木支所
(一社)栃木県建築士会
- 協 力 栃木県林業センター
栃木県木材業協同組合連合会とちぎ木づかいプランナー協会
- 日 時 2023年2月25日(土曜) 14時00分~16時30分
- 会 場 栃木県林業センター試験場
宇都宮市下小池町280 TEL:028-669-2211
- 参加費 1,000円(資料代として当日徴収させていただきます。)
学生・教職員・行政関係者:無料
- 定 員 30名(定員になり次第締め切ります。)
- 申込方法 JSCA 栃木ホームページ (<http://jscatochigi.web.fc2.com/>)の「申し込み/問合せ」から「講習会等参加申し込み」に入り「講習会等タイトル」の選択ボタンより講習会タイトルを選択して、必要事項を記入し、「確認」「送信」ボタンを押してください。
準備の都合上2023年2月21日に締め切ります。
※本講習会はJSCA 建築構造士更新点数及び建築CPDを申請中です。
- コロナ対策 当日の検温及びマスク着用は各自必須でお願いします。
- 連絡先 JSCA 栃木代表 郷間 彰 TEL:028-664-2300
木質構造WG 神山晴一 TEL:0289-60-5072

スケジュール

時間	内 容	講 師
14:00 ～ 14:10	挨拶と実験の趣旨説明	木質構造 WG より
14:10 ～ 16:30	試験体の説明と実験の見学 (8体の実験を行い破壊状況と実験値の確認を行う。)	栃木県林業センター 場長 農学博士 大野英克氏

講習会の趣旨

2010年に「公共建築物等木材利用促進法」が施行され、低層系の公共建築物は原則として木造化を検討する事が義務付けられました。12年経過したにもかかわらず木造化は浸透しきれていないのが現状です。

そのような中、建築雑誌や建築構造関係の雑誌は木造が必ず掲載されているように、多少なりとも木造化の動きが加速しつつあることが感じられます。

最近の傾向は中大規模木造設計において、工夫を凝らした流通材の有効利用が増えています。

特に栃木県産材の利用促進に向けて栃木県産流通材を上手に設計に取り入れる事はとても有意義と思われれます。

木造で建物を設計する機会が少しずつ増えてきている中で、木材の事で悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。特に構造計算に使用する木材の強度については興味のあることと思います。

又、現在の木造界では必須となっているプレカット仕口の強度や一般的に使用されている既製品金物の強度についての疑問もあると思われれます。

構造設計において、破壊形式を知ることはとても大事なことです。今回の実験では破壊状況を自分の目で確認をしてもらい、実感してもらう事が大きな目的です。

今回の実験見学会は、体験の中から得られるものが大いにあると信じて計画しました。

多くの方々の参加をお待ちしております。

JSCA 栃木 木質構造ワーキンググループ

神山 晴一